

特集1

アメリカの実像と 日米同盟

日米安保条約改定から50年、「日米同盟」の在り方が問い直されている
同盟の基軸であるアメリカは変革を掲げるオバマ政権によって何が変わるものとしているのか。
また菅政権の誕生は日米関係の深化へ向けての新たな出発点となるのか。
アメリカの実像と岐路に立つ日米同盟の行方に焦点を当てる。



1951年 日米安全保障条約締結(旧安保条約)

1959年 安保闘争(60年安保闘争)

1960年 日米安保条約締結

1970年 安保闘争(70年安保)

1989年 マルタ会議(冷戦終結)

1991年 ソ連崩壊

1995年 米軍兵士による沖縄・少女暴行事件

1996年 日米安全保障共同宣言

1997年 日米防衛協力のための指針(新ガイドライン)

1999年 周辺事態法

2001年 9.11同時多発テロ

2003～2004年 有事法制の整備

2006年 再編実施のための日米のロードマップ

2010年 日米安全保障条約締結50周年